



臨時休校へのご協力ありがとうございました! ～マスクの状態の確認をお願いします～

28日（金）は急な決定にもかかわらず、各ご家庭で対応いただき誠にありがとうございました。県内では毎日のように新規感染者数を更新し続けている状況ですが、メールにも記載したとおり、引き続き感染防止に肃々と取り組むことが肝要です。最近、子供たちのマスク着用の状況を見ていると、ゴム（ひも部分）や布が伸びきってしまっており、鼻下にマスク自体がずり落ちて、しょっちゅう位置を直している子も少なくありません。遊びに夢中になっていると、マスクの正しい位置など意識できないこともあります。そこで、定期的に、お子さんのマスクの状態をご確認いただけたとありがたいです（特に布製のマスク）。中には古くなっているものもあるようです。感染防止のためにも、ぜひご協力をお願いいたします。



前途洋々

温かい光の中、走り抜ける！～持久走大会 頑張りました！！

27日（木）は、急遽無観客での実施とさせていただき、がっかりされた保護者の方も多かったことでしょう。しかしながら、参加した子供たちは、皆真剣に自分の体力に挑戦していました。感心したのは、全員とても前向きな姿勢で臨んでいたこと。中盤から終盤になると、きつさも増してきます。顔をゆがめながらも必死に足を前に出そうとする子どもたちの姿を見て、心が熱くなりました。やはり、何かに真剣に、一生懸命に取り組む姿は人の心を動かすのだな、と改めて感じました。体力の増進はもちろん目的の一つではありますが、「自分に挑む」「あきらめない心を育てる」上での持久走の効果も十分見て取ることができました。開始前、1年生から「緊張する～！」「でも頑張る～！」という声がたくさん聞かれたのですが、素直でまっすぐな声に、こちらの背筋が伸びるような気がしました。大人になっても、この清々しい声に見習うことが多いなと反省しました。私も1年生と700M一緒に走りましたが、もちろん到底かないませんでした。ずいぶん遅れてゴールした私に、子供たちから「校長先生頑張れー！」「腰大丈夫ですかー？」という思いやりの声援が・・。また、高学年の部では、最終ランナーに併走してくれた6年生も・・。子供たちからたくさんの元気をもらえた一日でした。



スタート直前の緊張が伝わってきます！

馬場楠井手の鼻ぐり～周辺のジオラマを作成しました

本校区の宝「馬場楠井手の鼻ぐり」。私も本校に赴任する以前からその存在は知っていました。本校に勤務していると、学ぶ機会も多く、知れば知るほど大好きになる遺産です。

3・4年生はボランティアガイド養成講座で学習する時間が確保されていますが、関連する場所等が多く、「取水口」「分水路」「鼻ぐり」「白川」等の位置関係が明確にイメージできればいいなと思い、ジオラマを作成していただきました。様々な学習に活用するとともに、職員玄関周辺に展示したいと思います。プロのお仕事ですから当然ですが、とても素敵な仕上がりです！



見ているだけで楽しくなります！